

問1 大阪府と、その周辺に位置する兵庫県、奈良県、和歌山県の経済・人口統計を比較した記述として、正しいものはどれですか。 (2016年

長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大阪府の企業数は約34.3万社にのぼり、周辺の3県を合わせた合計数よりも多い。 | 2. 大阪府は周辺の3県と比較して昼間人口よりも夜間人口の方が多く、典型的な住宅都市としての特徴を持っている。 | 3. 兵庫県、奈良県、和歌山県の3県はいずれも、大阪府と同様に夜間人口よりも昼間人口の方が多い。 | 4. 大阪府の企業数は周辺の3県とほぼ同等であるが、一つの企業あたりの従業員数が極端に多いため人口流入が起きている。 |
|--|---|--|--|

問2 兵庫県の地理的・経済的な特色について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2015年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 近畿地方の主要3府県の中で面積が最大であり、工業製品出荷額も大阪府に次いで高い。 | 2. 面積は京都府よりも小さいが、人口密度と工業製品出荷額では近畿地方で第1位である。 | 3. 県域は瀬戸内海側にのみ面しており、面積の大部分を工業用地が占めている。 | 4. 工業製品出荷額よりも農業生産額の方が高く、滋賀県や三重県と接していない。 |
|---|---|--|---|

問3 滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、三重県などの近畿地方の諸県と比較した際、兵庫県の県庁所在地である神戸市の立地や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--|
| 1. 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。 | 2. 内陸の盆地に位置し、かつて平城京が置かれた歴史的景観を維持している。 | 3. 淀川の河口付近に広がる平野に位置し、商業や金融の中核機能が集中している。 | 4. 日本最大の湖である琵琶湖のほとりに位置し、北陸地方との結びつきが強い。 |
|--|---------------------------------------|---|--|

問4 近畿地方の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり500人以上700人未満の区分に属する府県の人口動態に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 岡山公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 人口減少が進んでおり、高齢化率が全国平均である25.1パーセントを上回っている。 | 2. 人口増加が続いており、高齢化率は全国平均である25.1パーセントを下回っている。 | 3. 人口密度に比例して年少人口が増加しており、高齢化率は全国平均より低い。 | 4. 人口密度は比較的高いものの、人口増減率は0パーセント付近で安定している。 |
|---|---|--|---|

問5 ある地域における統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり564.4人と比較的高く、国から指定された伝統的工芸品の品目数が17品目にのぼる府県があります。この地域の産業的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 長い歴史の中で都として栄えた背景から、西陣織や清水焼などの高い技術を要する工芸品が現代まで数多く継承されている。 | 2. 人口密度が高いため、都市近郊農業と並行して、九谷焼などの色鮮やかな陶磁器を大規模な工場で工業生産している。 | 3. 伝統的工芸品の種類は多いが、人口密度が高いため職人の確保が難しく、小千谷縮のように農村部の副業として発展した品目を中心である。 | 4. 輪島塗のような漆器産業が17品目のうち過半数を占めており、近畿地方における伝統工芸の供給拠点となっている。 |
|---|--|--|--|

問6 日本の総人口に占める三大都市圏の人口割合を比較した際、東京大都市圏に次いで2番目に高い割合(約14.4%)を示し、大阪市、神戸市、京都市などの政令指定都市を含む都市圏の名称として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 1. 大阪大都市圏 | 2. 東京大都市圏 | 3. 名古屋大都市圏 | 4. 北九州大都市圏 |
|-----------|-----------|------------|------------|

問7 兵庫県たつの市周辺の約50年間の変化について、昭和48年と令和2年の1:25,000地形図を比較・分析した際、北西部に高速道路のインターチェンジが新設され、それに伴い周辺の土地利用が大きく変化していることが確認できます。このような交通網の整備が地域社会にもたらす一般的な影響として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。 | 2. 自動車利用者の騒音を避けるため、インターチェンジ周辺の住宅地はすべて撤去され、広大な森林へと復元される。 | 3. 高速道路の開通によって鉄道の利用価値が完全なくなるため、既存の駅や線路はすべて廃止され、農地に転換される。 | 4. 公共施設の利便性を確保するため、市役所や郵便局、小学校などすべての施設がインターチェンジの敷地内に移転・集約される。 |
|--|---|--|---|

問8 神戸市は、背後に山地が迫り海に面しているため平地が極めて少ないという地理的条件を持っています。この課題を解決するために行われた、「山、海へ行く」とも称される独自の開発手法について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベア等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。 | 2. 六甲山地の森林を保護するために大規模な植林を行い、海岸部では自然の砂浜を維持しながら小規模な観光施設を建設した。 | 3. 海水の浸食を防ぐために六甲山地から切り出した巨大な岩石で海岸線を囲い、山間部には地下ダムを建設して農業用水を確保した。 | 4. 海外からの輸入土砂を利用して大規模な人工島を造成し、削り取られた山地の跡地はすべて自然公園として活用する手法をとった。 |
|---|---|--|--|

問9 本州と四国間の瀬戸内海東部に位置する淡路島では、神戸や大阪などの大消費地に近いという立地条件を活かした農業が行われています。このような、都市の周辺で新鮮な農産物を供給する農業の形態と、この島で生産が盛んな野菜の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|
| 1. 近郊農業として、レタスの生産が盛んである | 2. 促成栽培として、ピーマンの生産が盛んである | 3. 抑制栽培として、キャベツの生産が盛んである | 4. 工芸農作物として、茶の生産が盛んである |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|

問10 新宮地域を含む紀伊山地一帯は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産(文化遺産)に登録されています。この地域が世界遺産に登録された背景や特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 自然環境と結びついた古くからの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。 | 2. 明治時代の日本の近代化を象徴する、レンガ造りの工場群や炭鉱跡が数多く残されているため。 | 3. 中世のヨーロッパで見られた城壁に囲まれた都市構造が、日本で唯一完全な形で維持されているため。 | 4. 大規模な干拓によって造られた農地が、日本の食料自給率の向上に大きく貢献してきたため。 |
|--|--|---|---|

問11 近畿地方において、鉄道による旅客輸送量が他の地方と比較して非常に多くなっている主な理由として、適切な説明はどれですか。 (2017年 山形公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大阪を中心に複数の主要都市が密接しており、都市間を結ぶ鉄道網の発達と高い人口密度があるため。 | 2. 広大な平野部を活かした大規模な農業生産が行われ、農産物の市場輸送に鉄道が多用されているため。 | 3. 自動車の所有率が全国で最も高く、道路渋滞を避けるための代替手段として鉄道が特別に整備されたため。 | 4. 重化学工業の拠点が内陸部に集中しており、工業原料や製品の運搬に旅客列車が優先的に転用されているため。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 大阪府の企業数は約34.3万社にのぼり、周辺の3県を合わせた合計数よりも多い。	大阪府は近畿地方の経済の中心地であり、約34.3万社という膨大な数の企業が立地しています。この数は、周辺の兵庫県、奈良県、和歌山県の企業数をすべて合計した数をも上回る圧倒的な規模です。このような経済基盤の集中があるため、周辺府県から多くの雇用を創出し、結果として昼間人口の流入を招いています。
問2	答え 1 近畿地方の主要3府県の中で面積が最大であり、工業製品出荷額も大阪府に次いで高い。	兵庫県は、大阪・兵庫・京都の3府県の中で面積が最も大きく、経済面でも大阪に次ぐ高い工業製品出荷額を維持しています。また、日本海と瀬戸内海の両方に面している点も重要な地理的特徴です。工業出荷額が近畿で1位なのは大阪府であり、兵庫県の面積は京都府よりも広いため、他の選択肢は誤りです。
問3	答え 1 大阪湾に面しており、山地と海の間に限られた平地に位置する国際貿易港である。	神戸市は兵庫県南部の大阪湾に面し、背後に六甲山地が控える地形的特徴があります。この地形を活かして明治時代から日本を代表する国際貿易港として発展し、阪神工業地帯の一角を担ってきました。他の選択肢は、奈良市（内陸の盆地）、大阪市（淀川河口の商業地）、大津市（琵琶湖周辺）などの特徴を述べています。
問4	答え 1 人口減少が進んでおり、高齢化率が全国平均である25.1パーセントを上回っている。	近畿地方の人口密度が1平方キロメートルあたり500人以上700人未満の府県では、比較的高い人口密度を維持しながらも、実態としては人口減少局面に入っています。また、これらの地域では少子高齢化の影響が顕著であり、高齢化率が全国平均の25.1パーセントを超えていることが統計から読み取れます。都市部周辺であっても、若年層の流出や出生率の低下により、人口動態が負の方向に進んでいる点に注意が必要です。
問5	答え 1 長い歴史の中で都として栄えた背景から、西陣織や清水焼などの高い技術を要する工芸品が現代まで数多く継承されている。	統計に示された人口密度の特徴や、17品目という非常に多くの伝統的工芸品指定を受けている事実は、古くから日本の政治・文化の中心地であった京都府の特徴を示しています。京都では貴族や寺院、茶の湯の文化などを支えるために、西陣織（織物）や清水焼（陶磁器）といった、職人の高度な手作業による多種多様な工芸品が発展しました。他の選択肢に含まれる九谷焼、小千谷縮、輪島塗はそれぞれ北陸地方の工芸品であり、京都の歴史的背景とは異なります。
問6	答え 1 大阪大都市圏	日本の三大都市圏は、人口規模の大きい順に東京大都市圏、大阪大都市圏、名古屋大都市圏となります。大阪大都市圏は、大阪府を中心に兵庫県、京都府、奈良県などに広がり、京阪神とも呼ばれる地域を含んでいます。設問にある約14.4%という数値や、京都・神戸が含まれるという特徴は大阪大都市圏に該当します。
問7	答え 1 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。	交通網の整備は、人や物の流れを変え、土地利用に大きな影響を与えます。高速道路のインターチェンジが設置されると、遠方への移動や輸送の利便性が高まるため、周辺では住宅地の造成や物流拠点、工場の進出といった開発が活発化します。たつの市の事例においても、インターチェンジの開通や鉄道網の整備に合わせて、住宅地の拡大や郵便局などの公共施設の設置が進んでおり、地域の都市化が進展したことが読み取れます。
問8	答え 1 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベア等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。	神戸市は北側に六甲山地、南側に瀬戸内海が迫る東西に細長い地形で、都市活動のための平地が不足していました。そこで、六甲山地の山を削って大規模な住宅団地（須磨ニュータウンなど）を建設すると同時に、発生した土砂を海に運び、ポートアイランドや六甲アイランドといった人工島を造成しました。この山地の開発（住宅地確保）と海面の埋め立て（港湾・都市機能の拡張）を一体的に進める効率的な手法は「山、海へ行く」と呼ばれ、日本の都市開発の代表例として知られています。
問9	答え 1 近郊農業として、レタスの生産が盛んである	淡路島は、京阪神という巨大な消費地に隣接しているため、収穫したばかりの鮮度が求められる野菜を短時間で輸送できる利点があります。この立地を活かした農業は近郊農業と呼ばれ、特にレタスやたまねぎなどの栽培が全国的にも有名です。温暖な気候と、地形（北部が丘陵、中部が平野、南部が山地）に応じた土地利用が行われています。
問10	答え 1 自然環境と結びついた古くからの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。	紀伊山地は古くから神々が宿る聖地と考えられてきました。新宮にある熊野速玉大社を含む「熊野三山」などの霊場と、そこへ通じる「熊野古道（参詣道）」は、険しい地形という自然環境と、神道・仏教が融合した独自の信仰文化が一体となった「文化的景観」として高く評価されています。
問11	答え 1 大阪を中心に複数の主要都市が密接しており、都市間を結ぶ鉄道網の発達と高い人口密度があるため。	近畿地方は、京阪神と呼ばれる大阪・京都・神戸の三都市が経済・文化的に強く結びついた「都市圏」を形成しています。これらの中核都市を結ぶように鉄道が整備され、周辺のベッドタウンから都市部への移動手段として鉄道が定着しているため、旅客輸送量が非常に多くなります。